

2009年11月4日（金）

広島国際大学 理学療法学科 公開講座「咲楽塾」

第11回理学療法セミナー

「転倒予防・介護予防を目指して！！」

介護予防・転倒予防の運動器機能向上トレーニングの実践にあたっては、安全、継続的かつ効果的な指導が鍵です。そのためには個人の歩行転倒危険度を適確に評価し、その人の歩行能力に応じて段階的にステップアップさせながら歩行運動機能の向上を図ることができる運動プログラムを実施することが重要です。その集大成である“植松式歩行・運動機能向上トレーニング”理論の説明と、その評価・トレーニングプログラムについて、デモンストレーションも含め講演します。

なお、日程につきましては以下のようにしております。

皆様の参加を心よりお待ちしております。

◎ 日 時： 2009年12月19日（土）15:00～18:00（受付：14:00～）

◎ 場 所： 広島国際大学 広島キャンパス（国際教育センター）

（〒730-0016 広島市中区幟町1-5）

◎ 講演者： 植松 光俊（星城大学大学院 健康支援学研究科 研究科長・教授）

転倒予防・介護予防を目指して！！

「転倒リスクレベル別運動器機能向上プログラムのすすめ」

— 歩行解析アドバイスシステム「歩ビゲーター」の提案 —

◎ 対象者： 一般、学生、医療従事者【定員：120名】

◎ 参加費： 無 料（事前申し込み要）※別紙資料参照

以 上

この件に関するお問い合わせ先

広島国際大学 保健医療学部事務室 松本、寺口 までお願いいたします。

TEL：0823-70-4541

上記リリースに関する資料は <http://www.hirokoku-u.ac.jp/> に UP されております。

広島国際大学理学療法学科 公開講座「咲楽塾」開催のお知らせ

テーマ 転倒予防・介護予防を目指して！！

「転倒リスクレベル別運動器機能向上プログラムのすすめ」
ー歩行解析アドバイスシステム「歩ビゲーター」の提案ー

内容

介護予防・転倒予防の運動器機能向上トレーニングの実践にあたっては、安全、継続的かつ効果的な指導が鍵です。そのためには個人の歩行転倒危険度を適確に評価し、その人の歩行能力に応じて段階的にステップアップさせながら歩行運動機能の向上を図ることができる運動プログラムを実施することが重要です。その集大成である“植松式歩行・運動機能向上トレーニング”理論の説明と、その評価・トレーニングプログラムを自宅でのセルフトレーニング実践やデイサービス等で簡単に実践可能な支援ツールとして、アイシン精機と共同開発した歩行解析アドバイスシステム「歩ビゲーター」についてデモンストレーションも含めご紹介する。

講師

植松光俊：星城大学大学院 健康支援学研究科 研究科長・教授

日時：平成 21 年 12 月 19 日 土曜日

14 時 受付開始

15 時 開始

18 時 終了予定

会場：広島国際大学広島キャンパス（国際教育センター）

広島市中区幟町1-5

* 当施設には駐車場および、バイク・自転車の駐車スペースがありません。
周囲の一般駐車場を利用するか、公共交通機関にておいでください。

参加費：無料

定員：120名

申し込み：下のリンクから「参加申込フォーム」にご入力ください。（リンクを
ブラウザーにコピー＆ペーストしてください。）

お手数ですが一人ずつ入力いただけますようお願いいたします。

<http://spreadsheets.google.com/viewform?key=plYXpJXPDdwFXoWin0TIZFg&hl=en>

問い合わせ：広島国際大学 理学療法学科 後藤まで

c-goto@hs.hirokoku-u.ac.jp